地域包括支援センター業務委託（西山手・東山手・精道・
潮見・打出浜）に係る公募型提案依頼書

芦屋市こども福祉部福祉室高齢介護課

地域包括支援センター業務委託 (西山手・東山手・精道・潮見・打出浜) 提案方式実施要領

1 提案依頼の概要

(1) 件名

本提案依頼書による業務委託の名称は、「地域包括支援センター業務委託（西山手・東山手・精道・潮見・打出浜）」（以下、「本業務」という。）とする。

(2) 本業務の目的及び依頼内容

芦屋市では、保健・医療・福祉の連携の拠点及び高齢者の生活を総合的に支える相談先として、現在、地域包括支援センター（以下、「センター」）を4箇所設置している。

今後のさらなる高齢者人口の増加を視野に入れ、地域包括ケアシステムの構築に向けた体制強化及び様々な地域課題に対してきめ細やかな対応を行うため、センターを現在の4箇所から5箇所に増設するとともに、民間事業者の創意工夫を生かし、包括的支援事業の適切、公正、中立かつ効率的な実施が可能な運営法人を募集する。

また、詳細な業務内容の詳細については、別紙「地域包括支援センター業務委託（西山手・東山手・精道・潮見・打出浜）仕様書」に記載のとおりである。なお、今後発布される地域包括支援センターに係る国の政令・省令で規定される業務を含むものとするため、その内容の一部を変更する可能性がある。

(3) 担当地域

略称	センターの名称	担当地域
西山手	西山手地域包括支援センター（西山手高齢者生活支援センター）	剣谷・奥山・奥池町・奥池南町・山手町・山芦屋町・東芦屋町・西山町・三条町・月若町・西芦屋町・大原町・船戸町・松ノ内町・業平町・上宮川町・三条南町・前田町・清水町
東山手	東山手地域包括支援センター（東山手高齢者生活支援センター）	六麓荘町・岩園町・楠町・翠ヶ丘町・親王塚町・朝日ヶ丘町・東山町
精道	精道地域包括支援センター（精道高齢者生活支援センター）	茶屋之町・大榎町・公光町・川西町・津知町・竹園町・精道町・浜芦屋町・伊勢町・松浜町・平田北町・平田町・打出小槌町・宮塚町・若宮町・宮川町・浜町・西蔵町・呉川町
潮見	潮見地域包括支援センター（潮見高齢者生活支援センター）	若葉町・緑町・潮見町・陽光町・海洋町・南浜町・涼風町
打出浜	打出浜地域包括支援センター（打出浜高齢者生活支援センター）	春日町・打出町・南宮町・大東町・高浜町・新浜町・浜風町

※西山手・東山手・潮見・打出浜は、担当地域内へのセンターの設置が必要

※精道は、保健福祉センター（呉川町14番9号）内へのセンターの設置が必要

※担当地域について、法人及び事業所との位置関係は問わない。

※一地域ごとの応募とする。

(4) 実施形式

価格及び価格以外を総合的に評価し、決定する公募型提案方式とする。

(5) 公募型提案方式とした理由

民間事業者の創意工夫を生かし、包括的支援事業の適切、公正、中立かつ効率的な実施が可能な運営法人を募集するため、本提案依頼を行うこととした。

(6) 業務期間

令和6年10月1日から令和12年3月31日まで

(7) 予定金額（各年度の上限額）

本業務の予定金額（各年度の上限額）は、以下のとおりである。本業務については、消費税及び地方消費税は非課税である。見積額が全体の予定金額、及び内訳1～3の予定金額を超過した場合は失格とする。

なお、本業務の価格についての評価は、予定期間内の全体費用を対象とする。

【全体】（単位：円）

年度	西山手	東山手	精道	潮見	打出浜
令和6年度	15,624,800	16,018,800	22,368,800	16,793,800	16,018,800
令和7年度以降 (令和11年度 まで毎年同額)	31,249,600	32,037,600	37,087,600	32,037,600	31,037,600

【内訳1（包括的支援事業費）】（単位：円）

年度	西山手	東山手	精道	潮見	打出浜
令和6年度	12,225,000	12,725,000	18,825,000	13,500,000	12,725,000
令和7年度以降 (令和11年度 まで毎年同額)	24,450,000	25,450,000	30,000,000	25,450,000	24,450,000

【内訳2（介護予防事業費）】（単位：円）

年度	西山手	東山手	精道	潮見	打出浜
令和6年度	2,634,800	2,528,800	2,778,800	2,528,800	2,528,800
令和7年度以降 (令和11年度 まで毎年同額)	5,269,600	5,057,600	5,557,600	5,057,600	5,057,600

【内訳3（認知症地域支援推進員等配置事業費）】（単位：円）

年度	西山手	東山手	精道	潮見	打出浜
令和6年度	765,000	765,000	765,000	765,000	765,000

令和7年度以降 (令和11年度 まで毎年同額)	1,530,000	1,530,000	1,530,000	1,530,000	1,530,000

また、上記とは別に、総合事業にかかる介護予防ケアマネジメント費として、別途定める金額を国民健康保険団体連合会経由で支払う。

2 提案手続

(1) スケジュール

提案手続に関するスケジュールは、別紙「地域包括支援センター業務委託（西山手・東山手・精道・潮見・打出浜）提案方式スケジュール」のとおりとする。

(2) 参加意思表明書提出

「参加意思表明書」に所定の内容を記入、押印の上、「参加意思表明書」の提出期限までに芦屋市こども福祉部福祉室高齢介護課へ提出すること。

「参加意思表明書」の提出後に辞退する場合は、「辞退届」に所定の内容を記入、押印の上、「参加意思表明書」の提出期限までに芦屋市こども福祉部福祉室高齢介護課へ提出すること。

なお、やむを得ず参加を辞退した場合においても、今後の指名等への影響はないことを申し添えておく。

(3) 質問受付及び回答

質問受付期限までに、高齢介護課代表メール (koureikaigo@city.ashiya.lg.jp)宛に、別紙「質問回答票」にて送付すること。

本市が受けた質問および回答内容は、公平性、透明性を担保するため、その内容及び質問者の如何にかかわらず、電子メールで参加意思表明者全員に公表する。

(4) 企画提案書及び見積書等の提出

企画提案書及び見積書は、「企画提案書・見積書提出期限」までに「2(5) 提出場所」へ持参又は郵送の上、提出すること。

提出物及び提出部数等は、別紙「企画提案書作成要領」を参照すること。

(5) 提出場所

芦屋市こども福祉部福祉室高齢介護課
芦屋市役所南館1階（芦屋市精道町7番6号）

(6) 問合せ先

芦屋市こども福祉部福祉室高齢介護課
担当：山本 直樹、西村 勇一郎
TEL：0797-38-2044

FAX : 0 7 9 7 - 3 8 - 2 0 6 0

E-mail : koureikaigo@city.ashiya.lg.jp

(7) 1次評価結果通知

1次評価結果は、辞退者を除く全ての提案者に電子メールにより通知する。

また、1次評価の通過者には、併せて2次評価の時間帯を連絡する。2次評価の内容については、「3(1) 評価方法」を参照すること。

(8) 最終結果通知

最終結果については、先に全ての1次評価通過者に電子メール又はFAXにより通知し、郵送する。また、通知送付後、芦屋市ホームページに1ヶ月間、審査結果を公表する。

3 評価方法

(1) 評価方法

受託者については、参加資格確認、事前審査、1次評価及び2次評価によって決定する。

提案内容の評価は、公正かつ厳正に実施する。

本業務の見積価格については、「1(7) 予定金額（各年度の上限額）」に記載している予定金額以内であること。

評価については、下表のとおりとする。

段階	種別	対象	評価者	概要
参加資格確認	・書類審査	参加申請書提出者	専門委員会	参加申請書提出者が参加資格を満たすかを確認する。
事前審査	・書類審査	企画提案書等提出者	専門委員会	提出書類等一式に漏れや不備がないかチェックする。
1次評価	・企業評価 ・提案内容評価 (書類審査)	事前審査通過者	専門委員会	企画提案書の内容に基づき評価する。
2次評価	・提案内容評価 (面接審査) ・価格評価	1次評価上位3者	専門委員会	提案内容のヒアリングに基づき評価する。 提案内容とヒアリング回答が異なる場合は、2次評価の点数で調整する。

(2) 配点

配点は下記のとおりとする。

評価基準については、別紙「評価基準表」のとおり。

- ① 1次評価から2次評価までの点数により、総合点で事業者を決定する。
- ② 配点は、企業評価1割（15点）、提案内容評価5割（75点）、価格評価4割（60点）とする。

(3) 参加資格確認

- ① 対象
参加意思表明書提出者
- ② 確認方法
参加資格条件と比較し、参加資格の有無を確認します。

(4) 事前審査

- ① 対象
企画提案書等提出者
- ② 評価方法
提出書類等一式に漏れや不備がないかチェックする。

(5) 1次評価

- ① 対象
事前審査通過者
- ② 評価方法
企画提案書等について書類審査を行う。

(6) 2次評価

- ① 対象
応募のあった各地域の1次評価上位3者
- ② 評価方法
  - (ア) ヒアリングおよび価格による評価
  - (イ) 選考委員の評価点数の合計によるものとし、最高評価点の者を契約の相手方とする。
  - (ウ) 同点の場合については、当該応募者の提案内容評価の最高点と最低点を除いた提案内容評価の合計点数により契約の相手方を選定する。
- ③ ヒアリングの実施方法
  - (ア) 提案内容に関するプレゼンテーション、及び本市からの質問形式で行う。
  - (イ) ヒアリングは8月16日（金）に、各社40分程度を予定している。
(目安：プレゼンテーション20分、質疑応答20分)
  - (ウ) プレゼンテーションを行う者：本業務に携わる担当者とする。
  - (エ) 提案説明の際、プロジェクターの使用は可能。

(ウ) 出席者は、説明者を含め5人までとする。

(カ) プレゼンテーションは提出済の企画提案書を基本とする。パワーポイントは使用可とするが、希望する場合は、パワーポイントのデータを入れたパソコンをヒアリング当日に応募者が持参すること。なお、事務局にてプロジェクター・スクリーンを用意する。

(7) 失格事項

以下に示す事項に該当した場合、審査結果を待たずに失格になる場合があるので留意すること。

- ① 「企画提案書・見積書提出期限」に遅れた場合
- ② 提出書類に不足があった場合又は本書で定める事項に違反した場合
- ③ 当該案件に関して、本実施要領に定める以外の方法により、本市の職員に直接又は間接を問わず連絡を行った場合
- ④ 「提案依頼交付開始日」から契約締結日までの間に、本市より指名停止等の措置を受けた場合

4 その他

(1) 留意事項

- ① 委託契約は、初年度は令和6年10月1日から令和8年3月31日までとし、翌年度以降は単年度契約とする。事務報告等の評価事項において、業務の履行状況が良好であると認められる場合は、令和6年10月1日から令和12年3月31日までを限度として、毎年度契約を更新できるものとする。但し、当該年度毎の予算の成立を条件とする。
- ② 提案書等提出を受けた資料は、提案者に返却しない。
- ③ 提出された提案書等の全ての資料を受理した後の加筆及び修正は認められない。
- ④ 企画提案書等の著作権等については、当該企画提案書等を作成した者に帰属するものとする。ただし、契約の相手方となった者が作成した企画提案書等の書類については、市が必要と認める場合には、市は契約の相手方にあらかじめ通知することによりその一部又は全部を無償で使用（複製、転記又は転写をいう。）することができるものとする。
- ⑤ 最優秀提案者を本業務委託の契約交渉の相手方として確定する。ただし、最優秀提案者との協議の結果、契約内容の履行がされないおそれがある場合又はその他の理由で契約締結に至らなかった場合は、次順位の者を契約交渉の相手方とできる。

以上

【別紙】

地域包括支援センター業務委託（西山手・東山手・精道・潮見・打出浜）
提案方式スケジュール

手 続	日 時
(1) 公表	令和6年7月1日（月）
(2) 質問受付期間	令和6年7月1日（月）から 令和6年7月8日（月）正午まで
(3) 質問回答期限	令和6年7月11日（木）午後5時まで
(4) 参加意思表明書提出期限	令和6年7月16日（火）正午まで
(5) 参加資格の有無の通知	令和6年7月19日（金）午後5時以降
(6) 企画提案書・見積書提出期間	令和6年7月19日（金）から 令和6年7月29日（月）正午まで
(7) 1次評価結果通知	令和6年8月5日（月）午後5時以降
(8) 2次評価（ヒアリング）	令和6年8月16日（金） ※ 実施順や実施時間等は、別途指定。
(9) 最終結果通知	令和6年8月26日（月）正午以降
(10) 契約締結手続開始	令和6年9月2日（月）
(11) 契約締結予定日	令和6年10月1日（火）

【別紙】

評価基準表

審査項目	評価項目	評価の視点 【提出書類】	指標	配点	
企業評価	企業能力	履行保証力	自己資本比率 【貸借対照表（写）】	25%以上	1
		瑕疵担保力	損害賠償保険の加入状況 【企業賠償責任保険加入証（写）】	5千万円以上	1
		業務実績	過去5年間における同種業務の実績 【履行実績届】	あり	2
		品質マネジメント	ISO9001の取得 【認証登録証明書（写）】	取得	1
		環境マネジメント	ISO14001の取得 【認証登録証明書（写）】	取得	1
		情報マネジメント	プライバシーマーク又はISO27001の取得 【プライバシーマーク登録証（写）】	取得	1
	地域貢献度	営業の拠点	本店の所在地 【競争入札参加資格申請書により確認するため不要】	芦屋市内	1
		業務実績	本市と契約書を交わした直近の案件の業務実績（過去5年間に限る） 【契約書（写）】	あり	1
	社会性	企業年金制度	企業年金制度導入 【企業年金制度導入に関する証明書（写）】	導入	1
		障がい者雇用状況	障がい者の雇用状況 【障害者雇用状況報告書（写）】	あり	1
		男女共同参画推進の取組	育児・介護休業、子供を持つ従業員向け時短制度又は中途退職女性復	あり	1

		婦制度等の導入 【各事業者の制度概要（写）】		
	女性活躍推進の取組	えるぼし認定の取得 【基準適合一般事業主認定通知書（写）】	取得	1
	子育てサポートの取組	くるみん認定の取得 【基準適合一般事業主認定通知書（写）】	取得	1
	若者雇用促進の取組	ユースエール認定の取得 【基準適合事業主認定通知書（写）】	取得	1
小 計				15
提案内容評価	【包括的支援事業】 総合相談支援業務	総合相談支援事業を正しく理解し、実行可能な体制があるか。		10
	【基幹的業務】 (※精道のみ)	基幹型相談窓口の開設について、具体的な取組が考えられているか。		
	【包括的支援事業】 総合事業にかかる介護予防ケアマネジメント業務	介護予防の意義、介護予防ケアマネジメントを正しく理解し、認識しているか。		10
	【包括的支援事業】 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	ケアマネ支援・地域ネットワークづくりについて正しく理解し、実行可能な体制があるか。		5
	【包括的支援事業】 高齢者の権利擁護に関する相談支援	虐待防止・権利擁護事業に対する正しい理解はあるか。		5
	介護予防事業	介護予防の必要性をどのように考え、具体的な取組が考えられているか。		10
	認知症地域支援推進員等配置事業	認知症地域支援推進員の配置と、医療と介護の連携強化や地域における支援体制の構築が考えられているか。		10
	高齢者の実態把握	提案区域の高齢者の実態、地域活動、地域資源について把握しているか。		5
	地域との連携に関する	地域の関係機関や関係職種との連		5

	考え方や取組、及び地域包括支援センターの周知について	携体制を整えられるか。 地域住民への周知が図られているか。		
	各地域の課題に対する取組	各地域の課題を把握し、課題の改善に向けた取組が考えられているか。		10
	【基幹的業務】 (※精道のみ)	各地域の課題抽出・整理・解決策の検討・協働による実践について、具体的な取組が考えられているか。		
	職員の資質向上に向けた研修計画	法人として職員の専門知識・技術の向上に向けた人材育成計画（研修等）が整えられているか。		5
	【基幹的業務】 (※精道のみ)	介護支援専門員に対する専門研修について、具体的な取組が考えられているか。		
	小 計			75
価格評価	コスト縮減努力	見積金額による評価 価格点＝配点×（1－（見積価格÷予定金額））		60
	総 計			150

<採点の目安>

5点・・・とても良い

4点・・・良い

3点・・・普通

2点・・・悪い

1点・・・とても悪い

（10点を配点している評価項目は、5点×2として採点する。）

公募型提案方式参加資格条件

- (1) 介護保険法第115条の2第2項の規定に該当しないこと
- (2) 兵庫県下において介護保険サービスを提供する事業所を有し、介護保険サービスの提供実績があること。
- (3) 応募法人及び役員が、過去5年以内に介護保険サービス等に関し不正または著しく不当な行為をした者でないこと。
- (4) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する入札参加の資格制限に該当しないこと。
- (5) 令和6・7年度芦屋市物件等競争入札参加資格を有すること。
- (6) 現に、又は契約締結日までに、本市の定める競争入札に係る指名停止基準（昭和61年芦屋市基準）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 芦屋市暴力団排除条例及び芦屋市契約等に係る事務からの暴力団等の排除措置に関する要綱に基づく入札等排除措置を受けていないこと。
- (8) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て（国土交通省の資格再認定を受けている者を除く。）、廃止前の和議法（大正11年法律第72号）に基づく和議開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立て（国土交通省の資格再認定を受けている者を除く。）がなされていないこと。